

指定管理施設モニタリング結果報告書

1 公の施設の概要について

施設の概要	名称	平戸城懐柔櫓宿泊施設
	所在地	平戸市岩の上町1446番地
	所管課	文化観光商工部観光課
指定管理者	名称	株式会社狼煙
	所在地	平戸市新町105番地1
	業務内容	<ul style="list-style-type: none"> ・平戸城CASTLE STAY懐柔櫓 運営管理 ・平戸城 運営管理 ・地域活性、観光関連事業
ホームページURL		https://www.castlestay.jp/
指定期間		令和2年4月～令和12年3月

2 施設の利用状況等について

項目	令和3年度	令和4年度	年度	年度	年度
開館等日数(日)					
利用者数(人)	12	14			
前年度比(人)	0	2			
前年度比(%)	0.00%	128.57%			
利用料金(千円)	5,639	4,664			
前年度比(千円)	0	-975			
前年度比(%)	0.00%	-17.29%			

※その他、必要に応じて、施設の性格ごとに項目を追加する。

3 施設の収支状況について

単位:千円

項目		R3 年度	R4 年度	年度	年度	年度
収入	指定管理料	0	0			
	料金収入	5,639	4,664			
	自主事業収入	0	0			
	その他の収入	0	0			
	計	5,639	4,664			
支出	人件費	7,500	7,500			
	維持管理経費	7,019	5,759			
	自主事業経費	0	0			
	その他の経費	0	0			
	計	14,519	13,259			
収支(収入-支出)		-8,880	-8,595			

4 施設の利用促進や市民サービスの向上の取組

利用者アンケート(実施時期や具体的な方法など)

・宿泊者接客時にヒアリングにて実施

利用者なら寄せられた意見・苦情及び対応状況

・夜間の亀岡神社、護国寺およびその近辺に街灯がなく暗い。

利用促進のための独自事業、市民サービスの向上の取組など(取組の内容、効果など)

・亀岡神社、松浦資料博物館及び周辺の観光施設と連携した平戸ならではの体験の実施
・観光庁事業による自主的なコンテンツの造成取組(ガストロノミー、ウェディング等)
・長崎コンシェルジュ取得に向けた人材教育の実施。ゴールド、シルバー認定

5 経費削減のための取組

具体的な取り組み内容

・清掃などの内製化
・節電

6 指定管理者による総合評価

利用状況、収支状況などを踏まえて、業務改善につなげていくための総括・自己評価

コロナウィルス感染症の影響はあったが、数多くの国内外のメディア取材対応を実施し、本施設だけでなく平戸観光全体のPRに貢献することができた。

7 所管課による総合評価(太枠にS～Bの3段階で評価を記入)

市民サービスの向上

SNS等により情報発信を実施し、観光誘客に努めた。

経費削減の取組

清掃等の内製化により経費削減に努めた。

業務改善につなげていくための指定管理者の管理に係る総括的な評価

開業2年目となり、引き続きインバウンドを中心とする国内外の富裕層を対象とし、平戸市ならではの文化(世界遺産・歴史・伝統・食)を中心としたPRを徹底した。

価格設定については、コロナ禍の影響を鑑み、2名限定の特別プランを設置する等、利用促進を実施した。

自社SNS(フェイスブック、インスタグラム)、HPのほか、JNTO公式SNSや長崎県観光連盟公式SNSにおける複数言語での発信を通じて、メインターゲット層である欧米豪の富裕者層だけでなく、アジア富裕層、国内富裕層へのアプローチも実施した結果、年度実績である14名の内、11名がアジアからの利用者となった。

令和5年度についても、国外向けPRを継続していただき、インバウンドに取り組んでいただきたい。

総合評価

A

※評価基準

- S: モニタリングチェックシートにおいて、全ての項目が「適正」であり、協定書、事業計画書等より優れた指定管理業務を行っている。
- A: モニタリングチェックシートにおいて、全ての項目が「適正」であり、協定書、事業計画書等に沿った指定管理業務を行っている。
- B: モニタリングチェックシートにおいて、「要改善」の項目があり、協定書、事業計画書等で定める指定管理業務の一部に課題があると認められ、改善の必要がある。